

「認知症」チェックリスト

認知症とは、どんな病気ですか？

「認知症」とは・・・脳や体の病気が原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったために様々な障がいが起こり、生活するうえで支障がでている状態をいいます。認知症は誰でもなる可能性のある病気です。

令和5年9月に“ネットワーク会議”が開催されました。芥見東各種団体の方々から「認知症について広い世代に知ってほしい」「チェックリストを見て親や配偶者・知人が認知症かもしれない、と思った時には、抱え込まず誰かに相談してほしい」というご意見が出ました。そのような思いから、「認知症」チェックリストを作成しました。

身近な人のこんな様子・・・心当たりありませんか？

- 同じことを何度も言う・聞く
- しまい忘れ、置き忘れなどいつも探し物をしている
- 料理、計算、運転などのミスが多くなった
- 話のつじつまが合わないことがある
- 約束の日時や場所を間違える、道に迷う
- 人柄が変わった、ささいなことで怒りっぽくなった
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲のひとから言われた
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴えるようになった

(岐阜市オレンジガイドの早期発見のためのチェックシートより抜粋)

※このチェックリストは医学的な診断基準ではなく、あくまでひとつの目安です。いくつか当てはまるようであれば、早めにかかりつけ医や相談窓口にご相談されることをお勧めします。

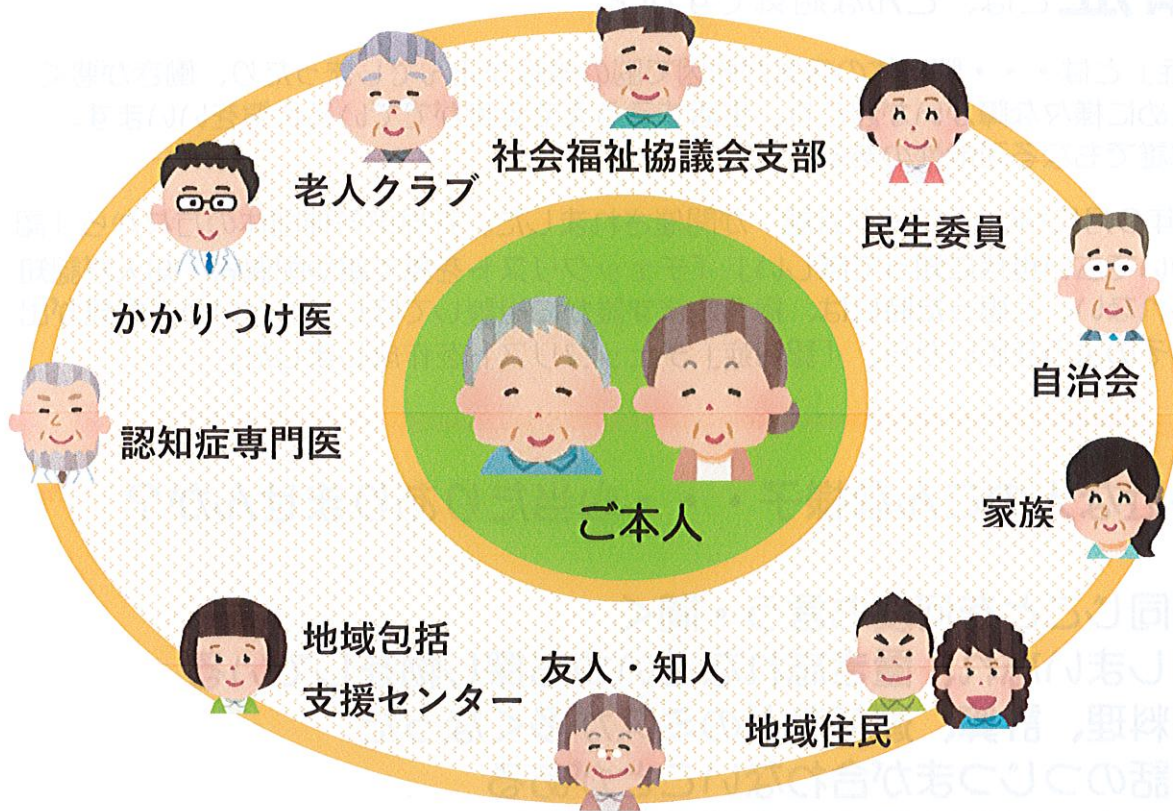
このような症状が出た場合、
どうすればいいの？



裏面へ続く



「認知症」は誰もがかかる可能性のある身近な病気です。 早期発見・早期治療が大切です。



認知症は症状が軽い段階から医療機関にかかり、適切な治療や生活の支援を受けることで、症状が軽減したり進行を遅らせることができます。

そのためには、地域の皆さんの気づきや見守りが大切です。症状の進行については個人差があります。気になる症状があればかかりつけ医、地域包括支援センターへご相談ください。

- 身近な人々が早めに変化に気付くことが早期受診に繋がります。
- 地域包括支援センターは身近な高齢者の総合相談窓口です。

秘密は厳守します。お気軽にご相談下さい。

岐阜市地域包括支援センター東部

(058) 243-0593

〒501-3134 岐阜市芥見3丁目175-1

開所時間：月曜日～土曜日の午前9時から午後5時まで（祝日・年末年始を除く）

開所時間外の緊急時の電話相談については転送電話で対応します。

発行：社会福祉協議会芥見東支部 芥見東自治会連合会